

Osaka Metro まちさんぽ

東梅田駅

80分
コース

谷町線 東梅田駅

東梅田の繁華街の社寺めぐり

繁華街の奥にたたずむ社寺の由緒がすごい

東梅田駅の東の繁華街には古代から伝わる興味深い地名がついています。曾根崎、^{とがのちよう}免我野町、^{かみやまちよう}神山町、小松原町、堂山町。繁華街の人ごみを抜けると、そこに由緒ある社寺が目の前に。手を合わせればきっと願いが叶います。



梅田の東には知る人ぞ知る庶民の遊興街が広がります。この地域には興味深い名前がついています。そのいわれをたどりながら、繁華街のなかにたたずむ由緒ある社寺をめぐります。東梅田のなんとも深い歴史を感じるまち歩きです。

東梅田駅
80分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

谷町線 東梅田駅

東梅田の繁華街の社寺めぐり

繁華街の奥にたたく社寺の由緒がすごい

東梅田駅の東の繁華街には古代から伝わる興味深い地名がついています。
曾根崎、^{とがのちよう}兔我野町、^{かみやまちよう}神山町、小松原町、堂山町。
繁華街の人ごみを抜けると、そこに由緒ある社寺が目の前に。
手を合わせればきっと願いが叶います。

スタート駅

約 80 分

ゴール駅

谷町線東梅田駅⑥⑦号出口

御堂筋線梅田駅

1 曾根崎・^{つゆのてんじんしゃ}露天神社 (お初天神)

この地はかつて曾根崎洲という淀川河口の砂洲でした。曾根とは瓦礫地のことです。創建は700年ごろで「難波八十島祭」の旧跡とされています。菅原道真が太宰府に左遷される途中、ここで都を偲んで「露と散る涙に袖は朽ちにけり 都のことを思い出づれば」と歌に詠んだのが社名の起りともいわれています。元禄16年(1703)にこの森で起こった心中事件を題材にして近松門左衛門が書いた人形浄瑠璃が『曾根崎心中』で、竹本座で上演されて大ヒットしました。

2 法清寺 (かしく寺)



かしくは曾根崎新屋敷の遊女で、日ごろは従順な女性でしたが、ひとたび酒が入ると乱れたといいます。兄がそれを諫めたところ逆上して兄を殺してしまいました。かしくは死罪を申しわたされ、市中引き回しのときに末期の願いと油揚げを所望し、その油でしおらしく乱れ髪を整えたと伝わっています。のちに酒乱封じのまじないで、この寺に吊られたかしくの墓石がさかんに削り取られました。いま、墓石はお堂に収められています。

3 ^{とがのちよう}兔我野町

古代には兔 餓野、菟 餓野、鬮 鴉野などと書かれ、古事記、日本書紀にもみえます。綱敷天神社の氏地一帯(梅田界限)を兔我野と呼びました。

4 ^{たいゆうじ}太融寺

9世紀初めに嵯峨天皇の勅願で空海が開いた名刹です。嵯峨天皇の皇子、左大臣源融が七堂伽藍を整備しました。千手千眼観世音菩薩を本尊とし、『曾根崎心中』にも登場する「大坂三十三所観音霊場」の1番霊場です。大坂夏の陣で秀頼とともに自害した淀殿(茶々)の墓があります。鳴野にあったものを明治になってここに改葬しました。徳川幕府から敵視されたので墓碑銘はありません。もとは九輪だった石塔が戦争で崩れて六輪になったそうです。



5 ^{かみやまちよう}神山町・^{つなしき}綱敷天神社

太融寺の鎮守社として源融は神野太神宮を建てました。のちに菅原道真が左遷されたときに船でこの地に着き、1本の紅梅を愛で、とも綱をたくり寄せて座席にして眺めたとされるのが社名の起りです。そこに祠が建てられ、さらにのちに神野太神宮と併せて大きな天神社が建てられました。このあたりの町名は神山町です。

6 小松原町・堂山町

小松原町の地名は綱敷天神社にゆかりのある七本松があったところという説があります。堂山町は、明治になって大阪市に編入されたときに太融寺のお堂の近くだったので、当初は北野堂山町と名づけられました。

7 歯神社



淀川が氾濫したときにこの神社の御神体であった巨石が水を歯止めしたといういわれがあります。主祭神は歯神大神で「歯神さん」と呼ばれています。歯痛を止める「なで石」があります。お札・御朱印は綱敷天神社御旅社でもらえます。

8 ^{つなしき}綱敷天神社御旅社

神様が祭事のときに滞在されるところが御旅所ですが、綱敷天神社の御旅社は常時滞在されているので所ではなく社とお呼びするそうです。明治5年(1872)に茶屋町から土地を寄進されて鎮座しました。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2019年12月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

駅スタンプ押印欄

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。

※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室内に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

